

## 2階病棟の看護配置に係るご案内

2階病棟は、障害者施設等入院基本料を届け出ており病床は50床です。

看護職員の配置区分は10:1で、1日に合計15人以上の看護職員が勤務しており、そのうちの70%以上は正看護師です。

なお、時間帯ごとの配置は次のとおりです。

- 朝9時～夕方17時まで、看護職員1人当りの受け持ち患者数は、4人以内です
- 夕方17時～朝9時まで、看護職員1人当りの受け持ち患者数は、25人以内です。

## 看護職員の負担軽減及びに処遇改善

当院では、看護師の負担軽減及び処遇改善の為、以下の取り組みを実施しています。

- 2交代の夜勤に係る配慮
  - 勤務後の暦日の休日の確保
  - 仮眠2時間を含む休暇時間の確保
- 他職種との業務分担
- 看護補助者の夜間配置
- 短時間正規雇用の看護職員の活用
- 多様な勤務形態の導入
- 多様な子育て支援策の導入
  - 勤務時間の短縮・育児休暇産前産後休暇・深夜業の制限・時間外業務の制限
  - 子供の看護休暇・育児手当、休業者復帰支援

特定医療法人杏林会

新生翠病院 院長

# 看護師一人当たりの受け持ち患者の計算方法 障害者施設等入院基本料（10：1）の場合

1日の看護職員勤務数  $50 \text{ 床} \div 10 \times 3 = 15$ （15人以上）

朝 9 時～夕方 17 時までの 1 人当たり受け持ち

$15 - 2(\text{夜勤者数}) = 13(\text{日勤配置数})$        $50 \text{ 床} \div 13 = 3.8 \div 4$  人以内

夕方 17 時～翌朝 9 時までの 1 人当たり受け持ち

$50 \text{ 床} \div 2$ （夜勤者数） = 25 人以内